

佐野陸上競技選手権大会競技注意事項

1 競技規則について

◇ 本大会は、2020年 公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項よって行う。

2 競技場について

◇ 競技場は、全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さはトラック競技9mm以下、フィールド競技12mm以下とする。いずれの場合もスパイクのピン数は11本以内とする。

3 練習について

- ① 練習会場は、佐野市運動公園陸上競技場、多目的広場とする。ただし時間帯により、競技会場内バックストレート側を解放する。【競技日程を参照のこと】
- ② 練習は時間と場所を厳守し、競技役員の指示に従って行う。
- ③ 棒高跳は競技開始1時間30分前からピットにて練習できる。
- ④ 競技開始前以外の投てき練習を禁止する。

4 招集について

- ① 招集所は設けず、全て競技場所での現地招集とする。競技場内への競技者の出入口は第1ゲート(100mスタート側)のみとする。競技者は招集開始時刻に集合する。
- ② 招集開始時刻(点呼開始)及び招集完了時刻(移動開始時刻)は競技開始時刻を基準とする。

種 目	現地招集開始	現地招集完了
トラック種目	20分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	35分前	30分前
棒高跳	50分前	45分前
投てき種目	35分前	30分前

- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技を種目を棄権したものとして処理する。
- ④ 競技者は招集開始時刻に競技場所まで待機し、最終点呼を受けること。その際にアスリートビブス(ナンバーカード)、スパイクシューズ等の点検、靴底の厚さ、商標等の点検を受ける。
- ⑤ 代理人による最終確認は原則として認めない。ただし、同時にリレーを兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに、その旨を競技者本人が申し出る。

5 棄権について

◇ 出場種目を棄権する場合は、特に申し出なくても良い。招集完了時刻に、競技者が競技場所に来ていない場合は棄権と見なす。

6 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- ① アスリートビブス(ナンバーカード)は配布された大きさのまま、ユニフォームの胸部と背部につけること。女子選手のセパレートタイプのユニフォームについてはナンバーが審判に見えるように4カ所で確実に留める。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。
- ② トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバーを正面玄関付近の本部席で受け取り、パンツ右後方につける。(競技終了後回収)
- ③ ランニングシャツは、確実にランニングパンツの中に入れること。

7 競技者の入退場について

- ① 競技者の入退場は、第1ゲート(100mスタート側)のみとする。
- ② 競技場内芝生スタンドへの出入りは競技者、指導者、引率者(小/中学生)のみ許可する。
- ③ 競技者は第1ゲートの係員にアスリートビブス(ナンバーカード)を提示し、入場の許可を得ること。芝生スタンドに待機している競技者は、直接現地へ移動する。
- ④ トラック競技に出場する競技者は、競技開始前にスタート地点に荷物を置き、競技終了後は各競技の妨げとならないよう、荷物を取りに戻ること。荷物をとった後も、各競技の妨げとならないよう、第1ゲートから退場、または、芝生スタンド待機所へ戻ること。フィールド競技者も他の競技の妨げにならないよう、係員の指示に従って入退場すること。

8 競技の抽選、番組編成について(レーン順・試技順)

◇ トラック競技の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。

9 トラック競技について

- ① すべてのトラック競技は写真判定(1/100秒)で行う。
- ② 短距離競技では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。

10 リレー競技について

- ① リレーオーダー用紙は『TIC』で配布する。
- ② リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を招集完了時刻1時間前までに『TIC』に提出する。
- ③ リレー競技においては、同一チームの競技者は同一のユニホームを着用する。

11 競技用器具について

- ① 競技に使用する器具は、主催者が用意したものを使用する。
- ② 競技者所有のやりの検査は、全参加者が競技会での使用を条件に招集後現地にて行う。
- ③ 棒高跳・投てき競技における滑り止め(炭酸マグネシウム)は、本競技会では準備しない。競技者が各自で用意すること。その際、他の競技者と共有しないこと。

12 跳躍競技について

- ① 走高跳におけるバーの上げ方は下記のとおりとするが、競技者の能力に応じ当日変更する場合もある。

種 目	練 習								
男子 走高跳	1m60 1m80	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m93	以後 3 cm
女子 走高跳	1m25 1m40	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	以後 3 cm

- ③ 棒高跳の高さについては、当日跳躍審判長の指示によるものとする。
- ④ 第1位決定のための、バーの上げ下げは2cmとする。
- ⑤ 三段跳びのピットは、男子11m・女子9mとするが、競技者の能力に応じ当日変更する場合もある。

13 入賞・表彰について

- ① 各種目入賞は第8位までとする。
- ② 種目別第3位まで賞状を授与する。ただし、小学生のリレーは8位まで(1チーム4枚)とする。

14 抗議について

- ◇ 競技規則第146条による。

15 助力について

- ◇ 競技規則第144条による。

助力の例 ①競技役員の許可なく競技場所を離れる。

②携帯電話・電子機器(ビデオ・プレーヤー等)を競技場内へ持ち込む。

16 競技場使用について

- ① 競技場・多目的広場の使用時間は7:30～17:00までとする。
- ② 新型コロナウイルス感染症防止対策として、無観客での競技会開催とする。競技者の家族、友人、知人などのメインスタンド芝生スタンドへの立ち入りを禁止する。
- ③ 参加チーム・学校のテント設置場所は、芝生スタンド、競技場周辺、多目的広場周辺とする。
- ④ 芝生スタンドは7:30より入場を許可する。競技者は第1ゲートの係員にアスリートビブス(ナンバーカード)を提示し、入場の許可を得ること。なお、審判資格のある監督及び引率者は『JAAF公認審判員証『緑色のカード』』を提示する。また、審判資格のない監督及び引率者は『主催者で用意したID』を『TIC』で手続きし、入場の許可を得ること。
- ⑤ 競技場メインスタンドは入場できない。2階通路についても待機所として利用することは認めない。ただし、男女のトイレについては使用できることとする。
- ⑥ 主競技場において、横断幕・部旗・のぼり旗等を設置する場合は、芝生スタンド芝生席最上部とする。

【ガムテープ使用禁止】

- ⑦ 競技場内更衣室は男子・女子更衣室を、女子選手のみ使用可とする。なお、他の目的に使用しないこと。その際、正面玄関左側入り口を使用すること。
- ⑧ 『主催者で用意したID』については、7:30より正面玄関前に設けた『TIC』で配布する。

17 プログラム訂正について

- ◇ プログラムに訂正がある場合は、競技開始1時間前までに、『TIC』に申し出る。

18 競技について

- ◇ 男子5000m・女子3000mにおいて、参加者多数の場合は二段階スタートで実施する。

19 補助員協力について

- ◇ 参加団体は補助員の協力をお願いする。協力のいただける団体の代表は、競技開始1時間前までに『TIC』に申し出る。

20 その他

- ① TIC(Technical Information Center)を正面玄関前に設置する。『TIC』では、参加団体受付、オーダー用紙の取り扱い、競技に関する相談・抗議等の受付、プログラム訂正の受付、競技役員・補助員の受付(IDカードの配布)、賞状配布、撮影許可手続き、遺失物保管などの業務を行う。
 - ② 大会プログラムを1部1,000円にて販売する。
 - ③ 競技会で発生した傷病等については、主催者が応急手当をする。
 - ④ 貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意する。
 - ⑤ 運動中に、つばや痰を吐くことは極力行わない。また、ゴミは各自、各学校にて持ち帰りとする。
 - ⑥ 災害時の避難所については、会場責任者の判断により避難の放送が入るので、その指示に従って落ち着いて行動する。
- 21 新型コロナウイルス感染拡大防止について **※3密(密閉・密接・密集)を避け、感染防止に御協力ください。**
- ① 競技中、ウォーミングアップ中以外は、マスクを着用すること。
 - ② 応援は拍手によるものとし、声を出しての応援(声援)はしないこと。
 - ③ 競技会に参加する全ての来場者(競技者、指導者、引率者、マネージャーなど)は、受付にて別紙「大会前体調管理チェックシート」を必ず提出すること。(日本陸連ガイドランスに則った措置とする。)